



ユーザーガイド

User's Guide





## ユーザーガイド

このドキュメントのすべての情報は、予告なく変更される場合があります。このドキュメントは情報提供のみを目的としており、Rosetta Stone Ltd. は、ドキュメントに記載されている情報またはドキュメント自体に関し、明示または黙示を問わず、いかなる保証も言明もいたしません。

Rosetta Stone<sup>®</sup>、Contextual Formation<sup>™</sup>、Language Learning Success<sup>™</sup>、Adaptive Recall<sup>™</sup>、Dynamic Immersion<sup>™</sup> は Rosetta Stone Ltd. の商標です。

Copyright © 2007 Rosetta Stone Ltd. All rights reserved.

Printed in the United States of America.

[www.RosettaStone.co.jp](http://www.RosettaStone.co.jp)

# Rosetta Stone® へようこそ!

世界中から圧倒的な支持を集めている語学学習ソフトウェアソリューション Rosetta Stone® へようこそ。

Rosetta Stone では、単語や文章を学習者の身近な物や出来事に結び付けて、母国語を習得した時と同じ環境を再現して外国語を学習することができます。ネイティブスピーカーの発音や何千もの実生活イメージを利用して、初歩から外国語で考える力を養うことができます。

自身の学習目標に合ったコースを選択することができます。

あなたのレベルに基づいた聞き取りや読解アクティビティを通じて**日常で使用される言葉を理解していきます。**

弊社が独自に開発したスピーチ認識とスピーチ解析ツールを用いた練習を終えると、**語句を正しく発音できるようになります。**

**声に出して学習する際に文章は使用しません。** Contextual Formation™ では、実体験で外国語を使うために必要な自信と学習方法を身に付けることができます。

文字から語句および文章の作成へと段階的に進むアクティビティを通して、**正しいスペリングと作文スキルを習得できます。**

**日常的な会話を積極的に覚えられます。** マイルストーンアクティビティでは、スピーチ機能のみを使い、必要なスキルを身に付けます。

**学習した内容の記憶を維持できます。** 弊社独自の Adaptive Recall™ では、言語スキルを強化することにより、日常生活にも役立たせることができます。

Rosetta Stoneを利用すると、無理なく外国語を読んだり話したりできるようになります。翻訳や文法のプロセスは一切ありません。

Rosetta Stone で新しい語学学習体験をお楽しみ下さい。



Language Learning Success™



# 目次

Rosetta Stone® へようこそ .....	iii	文字体系 .....	36
Rosetta Stone ストーリー .....	2	第 3 章:Rosetta Stone 画面の操作方法 .....	36
Rosetta Stone の手法 .....	4	画面の使い方 .....	38
学習の進め方 .....	6	画像の選択 .....	40
このガイドの使い方 .....	8	プロンプトの選択 .....	41
第 1 章:Rosetta Stone を使用した学習を始めましょう! ..9		会話の練習 .....	42
コース手順 .....	10	新しいフレーズまたは文章の作成 .....	43
コースのセットアップ .....	12	音節の発音 .....	44
自分のコースの作成 .....	13	複数の選択肢からの選択 .....	45
コースの開始 .....	14	スピーチ解析ツールの使用 .....	46
マイクフォンのセットアップ .....	15	作文の練習 .....	49
コアレッスンの完了 .....	16	第 4 章:ユーザー オプションの変更 .....	51
画像の選択 .....	17	別のユーザー/新規ユーザーとしてログインする方法 .....	52
ネイティブ スピーカーの発音の聞き取り .....	18	プリファレンスの設定 .....	54
スピーチ練習 .....	19	製品のアクティブ化 .....	55
フレーズの作成 .....	20	言語の追加または削除 .....	56
スコアの表示 .....	21	製品の非アクティブ化 .....	57
第 2 章:Rosetta Stone ツールの使用 .....	23	コース設定 .....	58
ホーム画面の使い方 .....	24	タイピング プリファレンスの設定 .....	59
コース ビュー .....	24	コースの変更 .....	60
アクティビティ一覧 .....	26	オーディオ設定 .....	62
ツールバー .....	28	プログラム設定 .....	64
ユニット バーおよびコース バー .....	30	ヘルプの使用 .....	65
集中アクティビティ .....	32	索引 .....	67
マイルストーン .....	34		
復習および Adaptive Recall® アクティビティ .....	35		

# Rosetta Stone ストーリー

1799年に、あるフランス兵士がエジプトのロゼッタ(ラシード)という町に駐屯している折、彫刻がほどこされた暗色の花崗岩を発見しました。それには2種類の言語(古代エジプト語とギリシャ語)が3通りの書き方(エジプト民衆文字、ヒエログリフ、ギリシャ文字)で刻まれており、この石は「ロゼッタストーン」として知られるようになりました。この石は、約2000年前のもので、聖職者たちが紀元前196年に古代エジプト王、プトレマイオス5世エピファネスを称えるために作成したものでした。

## ヒエログリフの解読

ロゼッタストーンは、エジプトのヒエログリフを解読する鍵となりました。刻まれた文章は3つのセクションに分かれており、それぞれには同じメッセージが含まれていました。

石には古代エジプト人によって、ヒエログリフ、エジプト民衆文字、古代ギリシャ語の3種類の文字で刻まれていました。それぞれの書き方には特定の用途がありました。宗教的な文書やその他の重要な文書はヒエログラフで構成され、日常的な書き物にはエジプト民衆文字が使用され、支配者たちが話したり書いたりするのは古代ギリシャ語でした。ロゼッタストーンの作成者であった聖職者、役人、支配者たちのすべてがこのメッセージを読むことができたので、彼らはその重大な価値を称賛していたことでしょう。

後にフランスの言語学者、ジャン フランソワ シャンポリオンは、ロゼッタストーンに刻み込まれていた表意文字(物や考えを表す)と表音文字(音を表す)の両方を解読し、古代エジプト文化と言語を理解する第一歩を踏み出しました。

## 言語学習とテクノロジー

この非常に価値のある遺物は、重要な謎を解明する鍵となりました。ロゼッタストーンが古代エジプトの謎を解き明かしたのと同じように、弊社のソフトウェアも外国語とその文化を理解する道を切り開きます。

Rosetta Stone 言語学習ソフトウェアは1991年に初めて開発されました。Rosetta Stoneでは、言語学習における弊社の理念の中核となる次の2つの原理を採用しています。1)最も効果的な外国語学習方法は、母国語を学んだときと同じ環境を再現することです。これは、何歳からでも外国語を習得できる最高の方法といえます。2)インタラクティブなテクノロジーは、そのプロセスを再現し、活性化する強力なツールである。現在、Rosetta Stoneは、世界中で最も支持されている語学学習ソフトウェアの1つとなっています。

注:日本、韓国、中国をはじめとするアジア地域においてはRosetta StoneはRosetta Stoneの名称で販売されております。



# Rosetta Stone® の手法

## Dynamic Immersion®



イマージョン

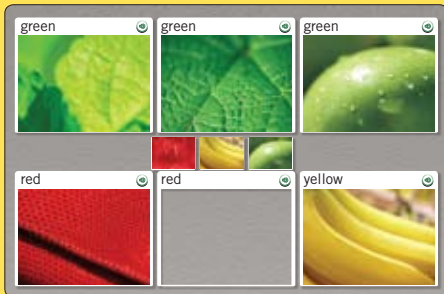
画像・映像

直感的理解

Rosetta Stone® では、正確できれいな実際の画像や映像により、新しい言葉の意味を学びます。

すでに学んだ言葉と、新しい言葉の映像から得られるヒントにより、あなたは学習を進めることができます。つまり、あなたの直感(右脳)を活用するのです。

学習する外国語に完全に**集中できる**環境をつくることにより、退屈な翻訳や丸暗記に頼った学習をなくし、もともとあなたが持っている言語習得能力をよみがえらせます。



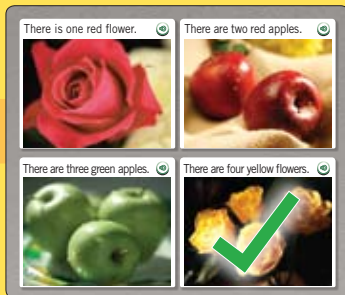
ここでは、さまざまな色を学びます。ここではいくつかの基本的な名詞を学びます。



さあ、もうあなたは色を知っています。他の新しい言葉も同じように簡単に理解することができるのです。そしてもうあなたはこれらの名詞を知っています。今度は新しい動詞も同じように簡単に理解することができるのです。

## 双方向性

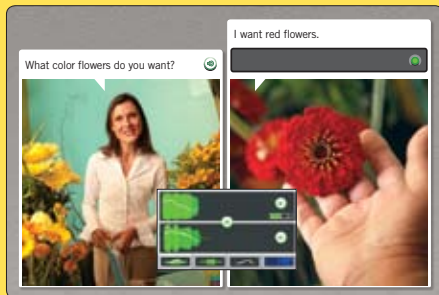
Rosetta Stone では、常にあなたご自身の直感(右脳)を活かしながら、プログラムを進めていきます。



そして学習成果を確かめることができます。

## ユニークな教授法

Rosetta Stone はより効果的で楽しい教授法で、あなたが目標とする語学レベルを目指して学習を進めることができます。



そして最後には、実際の生活をシミュレーションして、あなたが学んだ新しい言語を試し、楽しむことができます。

# 学習の進め方

Rosetta Stone®は、学習者が無理なく自分のペースで、母国語と同じ学習環境を再現して学べるように作成されています。外国語の音声を聞き取り、画像を観察して意味を捉えます。Rosetta Stoneで学ぶことにより、無理なく言語を学ぶことができます。

Rosetta Stoneのソフトウェアを利用するにあたって疑問が生じた場合には、下記のガイドラインをご参照ください。

## Rosetta Stone の手法 (イマージョン メソッド) を理解する

Rosetta Stoneは翻訳を使用しない外国語の学習方法の開発に成功しました。新しい言語で学んだ言葉を思い出す際、母国語の考え方や概念、つまり翻訳を使う必要はありません。

その代わりに、弊社の手法は学習者が元々持っている自然な語学学習能力を利用します。会話や文章と日常的な画像を組み合わせるという方法をとっています。これがイマージョンメソッドです。

各レッスンでは、次の問題へ進むのに必要な情報のみ提供されます。各レッスンごとに、少しずつ学習内容は高度化していきます。しばらくすれば、その外国語の構造と語彙を習得していることを実感するでしょう。

## プログラムの順序に従い、コースを選択する

プログラムを開始すると、あなたの学習目標に基づいて自分のコースを選択します。アクティビティの全範囲を選択することも、読解、聞き取り、作文、または会話に重点を置くこともできます。あなたのニーズに合わせてコースをカスタマイズできるのです。

各レッスンを完了すると、学習した内容を追加のレッスンで練習できます。レッスン内容を使用して読解、聞き取り、作文、会話などの言語スキルを練習します。各ユニットには、マイルストーンが含まれ、ユニットで学習した主要なスキルを復習し、新しい言語の知識を実生活シーンに活かすことができます。

## 各レッスンごとにベストを尽くす

- 画像を比較した時、最初に単語の意味が分からなくても心配する必要はありません。後にも学ぶ機会が充分用意されています。
- 解答を選択し、正解の場合は次に進みます。不正解の場合でも、解答を再トライして、正解後に先に進むことができます。いずれの場合でも、翻訳を介すことなく外国語を習得することができます。

## プログラム以外での学習を併用する

最適な学習方法は次のように複数の手法とメディアを組み合わせることです。

- 新しい語彙をメモに書いて家にある身近な物にそのメモを貼る。
- 外国語を使って一緒に会話したり書いたりできる知人を探したり、学習した語句とフレーズをつなぎ合わせて、新しい文章を作成する。
- 目的の言語を話す人々がいる地域に旅行したり、外国語の新聞、雑誌、Web サイトを読んだりする。

本ソフトウェアを楽しくご利用ください。語句、音声、画像が一体となって機能する世界を体験し、新しい言語を学ぶ環境に浸ってください。翻訳を介すことなく、段階を追うごとに知識を増やしていくことができます。

# このガイドの使い方

このガイドはRosetta Stone®を使うあなたのために作成されています。ソフトウェアは直感的に操作できるように設計されていますが、あなたが使いやすいように、様々なサポートも用意されています。

このガイドの一部はチュートリアルスタイルで構成されています。まず、コースを設定してコアレッスンを完了するための手順が示された簡単なガイドに従ってRosetta Stone ソフトウェアの使用を開始します。

ガイドには、参考資料が提供されるものもあります。画面タイプ、言語スキル、画面の要素などについて不明な点がある場合は、これらの参照情報をご利用ください。

このユーザーズガイドの外側のコラム(補足説明部分)には、画面の課題を完了するためのクイックガイドが含まれています。黄色いバーには**ヒント**、**追加情報**、および**使い方が**含まれています。ページ中央にはアクティビティに関する追加情報があります。スクリーンショットは、ガイドの内容を示しています。

画面上部の「ヘルプ」アイコンを使用して、いつでも特定の画面のヘルプ情報を表示できます。追加のヘルプは、オンラインから利用できます。

それでは、Rosetta Stoneによる語学学習体験を楽しんでください。





## 第1章

# Rosetta Stone®を使用した 学習を始めましょう!

コース手順

コースのセットアップ

マイクロフォンのセットアップ

コアレッスンの完了

# コース手順

Rosetta Stone は学習者が自分の目標を無理なく達成できるように構成され、柔軟性に富んでいるので、新しい言語の学習を無理なく進めていくことができます。

学習者個人に合わせたコースが作成でき、各レッスンは各個人の言語学習目標に合わせて調整することができます。

## あなたの学習目標に応じたコースの設定

Rosetta Stoneの各レベルには、いくつかのユニットが含まれ、各ユニットは1つの言語トピックに重点を置いています。各ユニットには4つのコアレッスン、複数の集中アクティビティ、およびつのマイルストーンが含まれています。コアレッスンでは、読解、聞き取り、会話、および作文練習を含む言語スキルの全範囲を使用して言語を学習します。集中アクティビティでは、これらいずれかの言語スキルを徹底的に磨く練習をすることができます。マイルストーンでは、実生活のシナリオを使用して、新しく学んだ言語を練習することができます。

あなたのコースでは、Rosetta Stoneに最初にログインしたときに選択した内容に基づいてアクティビティ(練習問題)練習問題の順序が決定されます。推奨コースでは、言語熟達度の目標に応じてRosetta Stoneであらゆる言語スキルを学習できます。

コースには、コアレッスンと、集中アクティビティの組み合わせが含まれています。特定の言語スキルを強調したアクティビティが含まれる場合もあります。例えば、言語の読解と聞き取りに自信がある場合は、発音に重点を置くことができます。自分のコースに従うことによって、言語学習目標を達成することができます。

ホーム画面の「開始」をクリックして、あなたのコースを開始します。

## コアレッスン

次のページのチュートリアルでは、まずユニット1、レッスン1のコアレッスンを完了します。ここでは、語句とフレーズを認識することを学びます。これらの画面では、写真とともに書き言葉と話し言葉の組み合わせが使用され、学習者の自然な言語習得能力を使えるように構成されています。

画面によっては、語句に関連付けられた写真が表示され、学習者は、パズルのピースを埋めるように、課題に答えていきます。ネイティブスピーカーによる語句やフレーズの発音を聞き取り、その内容を表す写真を選択する課題もあります。ネイティブスピーカーの発音は聞こえるがテキストが表示されない場合は、ネイティブスピーカーが発音したフレーズと一致する写真を選択します。

## 言語スキルを身につける

Rosetta Stoneではみずからネイティブスピーカーの発音を聞き、繰り返すことによって会話の練習を行います。スピーチ認識機能が、あなたが語句やフレーズを正しく発音しているかを判断してくれます。

Rosetta Stoneではあなたの言葉と映像を結びつける能力を使い、「会話」の練習を行います。このプロセスはすでにあなたが知っている実生活の風景や単語を使い、自ら答えを導き出せる方法で、Contextual Formation<sup>®</sup>と呼ばれています。

次のページから始まるガイドを参考に、Rosetta Stoneを使い始めてください。

# コースのセットアップ

## 言語のアクティブ化:

1. ソフトウェアに付属されているアクティブ化 ID を入力します。
2. 「**アクティブ化する**」をクリックして製品をアクティブ化します。インターネットに接続していない場合は、電話でアクティブ化を行うように指示されます。

## ユーザーの作成:

1. 指定されたフィールドにユーザー名を入力します。
2. 「**男性**」または「**女性**」を選択してスピーチ認識を最適化します。
3. 「**変更内容の保存**」をクリックします。

## ヒント

「**後でアクティブ化する**」を選択して、ソフトウェアを使い始めることもできます。この場合、Rosetta Stone コンテンツの一部を利用できます。レッスンの一部はアクティブ化されるまでロックされます。

インストール後、コースを開始する前に、新しい言語をアクティブ化するように求められます。購入およびインストールした新しい言語ごとに、ソフトウェアに付属されているIDを使用してアクティブ化を行います。「後でアクティブ化する」を選択すると、Rosetta Stone®の制限されたコンテンツにアクセスできます。言語がアクティブ化されると、ユーザーを作成する準備が完了します。「男性」または「女性」を選択すると、Rosetta Stone のスピーチ認識機能は学習者の声を正しく処理することができます。



# 自分のコースの作成

Rosetta Stoneでは、あなたの目標に基づいてコースを作成します。Rosetta Stoneを最初に起動すると、「あなたのコースを選択してください」という画面が表示されます。読解、作文、会話、聞き取りの4つの言語スキルを取り入れた「**推奨**」コースを選択するか、特定のスキルの学習に集中したり文字と音声の学習を追加する場合は、別のコースを選択します。後でいつでも、ツールバーにある「プリファレンスの設定」で自分のコースを変更できます。各ステップの終わりに画面をクリックして続行します。



## 自分のコースの選択:

1. コースを選択するには、目的の**コース**をクリックします。  
**メモ:** 複数の文字体系が使われる言語の場合は、学習する文字体系をクリックします。
2. 「**次へ**」をクリックします。
3. ホーム画面が表示され、あなたのコースが順を追って作成されます。各ステップの終わりに画面をクリックして続行します。

## 追加情報

自分のコースの変更方法については、60ページを参照してください。

## コースの開始

最初にコースを開始すると、導入ビデオがホーム画面に表示されます。ホーム画面はあなたの情報センターです。この画面から、「開始」をクリックして、あなたのコースのアクティビティにアクセスします(アクティビティが開始されると、このアイコンは「続行」に変わります)。ホーム画面には、プログラムを通じたあなたの進捗状況も表示されます。進捗状況は、コースバーで確認できます。アクティビティを完了すると、チェックマークが表示されます。画面の上部のツールバーから、「プリファレンスの設定」を変更し、「ヘルプ」にアクセスすることもできます。



### コアレッスンへのアクセス:

1. ホーム画面の**開始**をクリックします。アクティビティに戻る場合は、「**続行**」をクリックします。
2. コースの最初のレッスンが開始されます。
3. 「マイクロフォンのセットアップ」画面が表示されるのを待ちます。

### ヒント

ホーム画面のコースビューからユニットのコアレッスンに移動するには、ユニットを選択し、コースバーのコアレッスンを表すいずれかのひし形をクリックしてアクセスすることもできます。

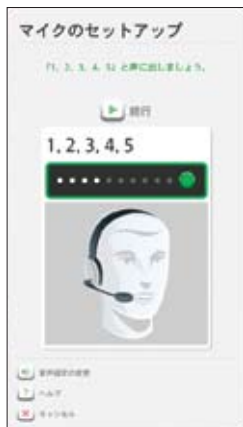
### 追加情報

ホーム画面の詳細については、24ページを参照してください。

# マイクロフォンのセットアップ

Rosetta Stone の高度なスピーチ認識および解析ツールを使用すると、より正確な発音を身に付けることができます。マイクロフォンに向かって声を出すと、フィードバックが提供されます。このフィードバックは、ネイティブスピーカーと同じ発音になるように自分の発音を矯正するのに役立ちます。

[マイクロフォンのセットアップ] 画面では、あなたの通常の声の調子に合わせてスピーチ認識ツールを調整できます。また、[Audio Settings (オーディオ設定)] にアクセスして、スピーチの正確さレベルを設定したり、後のセッションで別のマイクロフォンを指定することができます。



## マイクロフォンのセットアップ:

1. [Microphone Selection (マイクロフォンの選択)] 画面が表示されたら、正しいマイクロフォンを選択します。
2. [続行] をクリックします。
3. [マイクロフォンのセットアップ] 画面が表示されたら、[続行] をクリックします。
4. 通常の声の調子でマイクロフォンに向かって「1、2、3、4、5」といいます。
5. マイクロフォンのセットアップが正常に終わったことを確認したら、[続行] をクリックします。

## 追加情報

スピーチの正確さレベルの詳細については、62～63 ページを参照してください。

# コアレッスンの完了

## 開始方法:

1. レッソンのほとんどの画面にはプロンプトが表示されます。最もプロンプトと一致するもしくは完成させる画像やテキストを選択します。
2. 選択が正解の場合は、緑色のチェックマークが表示されます。不正解の場合は、赤い X マークが表示されます。
3. レッソンの最初の課題を終了すると、画面は一時停止して、自動的に次に進みます。

コアレッスンには、言語学習において中心となる練習が含まれています。後述される集中アクティビティには、特定の言語スキルに特化した練習が含まれています。

コアレッスンでは、語句を学びフレーズを作成します。最初のアクティビティから、新しい言語の読解、聞き取り、および会話を始めることができます。

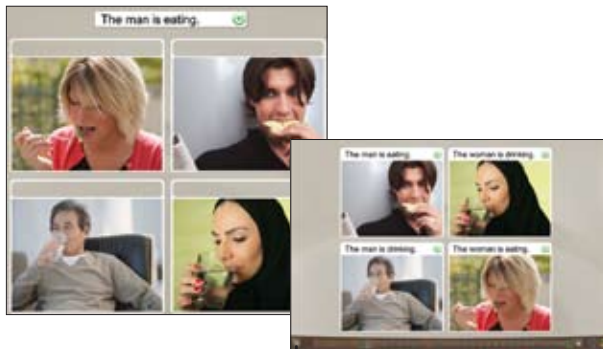
このチュートリアルは、ユニット1のレッスン1から開始し、Rosetta Stone を利用して「言語を学習する方法」を学ぶことができます。最初のアクティビティであるコアレッスンでは、名詞と、各名詞タイプの正しい冠詞について学びます。また、動詞を追加して、フレーズや短い文章を作成します。

このチュートリアルでは、コアレッスンに表示される画面タイプを示し、各画面タイプの課題を解答するための手順を説明します。



# 画像の選択

フレーズが表示され、ネイティブスピーカーの発音が再生されると、フレーズに一致する写真を選択するように求められます。この画面タイプでは、聞き取りスキルと読解スキルの両方を強化します。正しい解答を表示するには、画面の左下隅にある「解答」ボタンをクリックします。



「解答」ボタンをクリックして、正しい解答を表示します。

ナビゲーションバー


「次へ」アイコン




## 画像の選択:

1. ネイティブスピーカーの発音を聞き取り、画面の上部に表示されるフレーズを読みみます。
2. 写真をクリックして、フレーズに最も一致する写真を選択します。
3. 画面の上部に表示される新しいフレーズごとにこのプロセスを繰り返します。

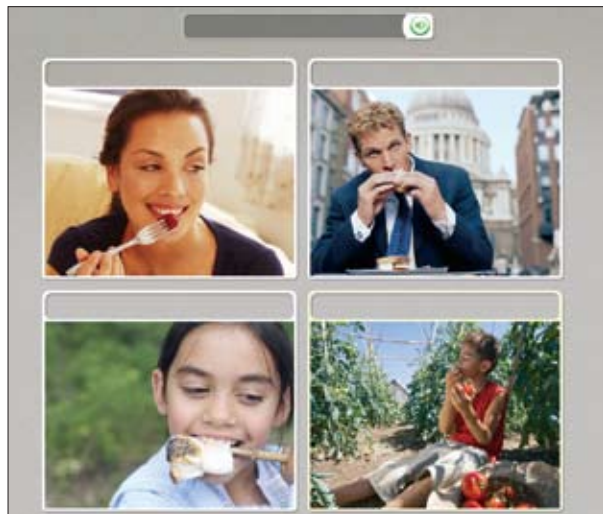
## 使い方

ナビゲーションバーを使用して、画面間を移動します。画面の番号をクリックして、先に進んだり、前の画面に戻ったりすることができます。画面を一時停止するには「一時停止」アイコンをクリックします。 

続行する準備ができたなら、「次へ」アイコンをクリックします。 

## ネイティブスピーカーの発音の聞き取り

画面によっては、テキストが含まれないものがあります。ネイティブスピーカーの発音を聞き取り、聞き取ったフレーズに一致する写真を選択する問題があります。この画面タイプでは、聞き取りスキルに重点を置きます。ネイティブスピーカーによるフレーズの発音を繰り返し聞く必要がある場合は、画面の上部にある**スピーカー**アイコンをクリックします。



### ネイティブスピーカーの発音の聞き取り:

画面によっては、テキストが表示されません。ネイティブスピーカーの発音が再生され、写真が表示されるだけです。

1. ネイティブスピーカーの発音を聞き取ります。
2. 写真をクリックして、聞き取ったフレーズに最も一致する画像を選択します。

### ヒント

ネイティブスピーカーの発音を繰り返し聞くには、写真の上にある**スピーカー**アイコンをクリックします。



# スピーチ練習

新しい言語の発音を練習する機会が提供される画面があります。場合によっては、ネイティブスピーカーの発音によるサポートがあります。ネイティブスピーカーの発音に続いて声を出してください。フレーズを繰り返し練習することができます。



## スピーチ練習:

1. フレーズを読み、ネイティブスピーカーの発音を聞き取ります。
2. スピーカーアイコンをクリックして、ネイティブスピーカーの発音を繰り返し聞き取ります。
3. ネイティブスピーカーの発音に続いて発音します。信号音の後に、声を出します。
4. この練習の各画面で、ネイティブスピーカーの後に続いて発音し、次に進みます。

## 追加情報

スピーチ解析機能の詳細については、46ページを参照してください。

## フレーズの作成

### フレーズの作成:

1. 写真の中にある手掛かりとテキストを検討して、テキストのない写真を表す正しいフレーズを判断します。
2. マイクロフォンに向かって声を出し、写真を最も適切に表すフレーズを発音します。このレッスンで学習した語句を使用します。

スピーチ スクリーンの中には、ネイティブスピーカーの誘導なしで自らフレーズを作成する練習問題もあります。このタイプの練習問題ではあなたの直感、そして新しく学んだ語学能力を使ってフレーズを作成してください。新しいフレーズはすでに学習した単語の組み合わせによって構成されます。



# スコアの表示

スコアは、各アクティビティの最後に表示されます。緑色のチェックマークの横には、正しい解答をした数が表示されます。オレンジ色の X マークの横には、不正解の数が表示されます。スキップしたか、または解答しなかった画面の数も表示されます。スコア画面から、次のアクティビティに進むことも、ホーム画面に戻ることもできます。



## スコアの表示:

あなたのスコアは、アクティビティの最後に表示されます。

1. スコア画面には、正解、不正解、およびスキップした解答が表示されます。
2. いくつかのオプションがありますが、最も一般的なオプションは次のとおりです。
  - 次のアクティビティに進む
  - ホームに戻る

## ヒント

画面の右下の**スコアアイコン**の上にマウスポインタを置くと、どの任意の画面からでも自分のスコアを表示できます。







## 第2章

# Rosetta Stone® ツールの使用

ホーム画面の使い方

コースビュー

アクティビティー一覧

ツールバー

ユニットおよびコースバー

集中アクティビティ

マイルストーン

復習および Adaptive Recall® アクティビティ

文字体系

# ホーム画面の使い方

ホーム画面のコース ビューの各部分を識別できるように、これらの部分には太字が使用されています。

- 各レベルには、4つの**ユニット**があります。ユニットを選択して、そのレッスンを表示します。
- レッスンを選択するには、**コースバーのひし形**のアイコンをクリックするか、「**開始**」または「**続行**」を選択します。
- 各ユニットには、4つの**レッスン**と1つの**マイルストーン**があり、ユニットが選択されると、これらはフルカラーで表示されます。
- 各**レッスン**には、一連のアクティビティが含まれ、コースバーでは四角形のアイコンで表されます。チェックマークは、学習者がその**アクティビティ**を完了したことを示します。

ホーム画面は、あなたの情報センターです。導入ビデオの再生、プリファレンスの設定の変更、およびヘルプの表示を行うことができます。ホーム画面には、コースビューとアクティビティー一覧の2つのビューがあります。コースビューを使用して、自分が選択したコースに従い学習を進めます。アクティビティー一覧では、すべてのアクティビティを表示し、それらにアクセスすることができます。

## コース ビュー

コースビューは、あなたが選択したRosetta Stoneコースへの入り口です。ここから、新しいコースを開始する場合は、「**開始**」をクリックし、コースに戻る場合は、「**続行**」をクリックします。この画面には、コースの進捗状況が表示されます。これは、「コースのセットアップ」画面でコースを選択したときに設定されています。



- ・ **マイルストーン**は、各ユニットの最後にあります。この一連の練習によって、自分のスキルをテストできます。
- ・ **コースバー**の四角形の「**アクティビティ**」アイコンの上にマウスカーソルを移動すると、その**アクティビティ**が表示されます。
- ・ **コアレッスン**では、さまざまなスキルのセットを使用して、学習を強化します。**集中アクティビティ**では、発音などの特定のスキルセットに重点を置きます。
- ・ ユニット内のすべての**アクティビティ**を表示するには、「**このユニットのすべてのアクティビティを表示**」をクリックします。

## アクティビティ一覧

「アクティビティ一覧」画面の各部分を識別できるように、これらの部分には太字が使用されています。

- 各レッスンの写真の下にある**アクティビティ**バナーには、**コアレッスン**、**集中アクティビティ**、および**復習**が含まれています。
- 各レッスンには、さまざまなアクティビティがあります。**コアレッスン**には、複数のタイプの練習があります。**集中アクティビティ**では、特定の言語スキルを練習することができます。
- ハイライトされた**アクティビティ**は、学習者が選択したコースに含まれています。
- アクティビティがハイライトされていない場合、そのアクティビティは学習者のコースには含まれていません。ただし、これらのアクティビティをクリックしてアクティビティにアクセスすることはできます。
- コースビューに戻るには、「**自分のコースに戻る**」をクリックします。

アクティビティ一覧には、ユニット内のすべてのアクティビティが表示されます。各ユニットには4つのレッスンが含まれています。各レッスンには、コアレッスン、集中アクティビティ、および復習が含まれています。コアレッスンには、新しい内容をあなたに紹介するさまざまな種類の練習が含まれています。集中アクティビティでは、特定の言語スキルを練習することができます。



## ツールバー

ツールバーの各アイコンを識別できるように、これらのアイコンには太字が使用されています。

- ツールバーには、現在学習している言語とレベルが表示されます。複数の言語レベルをインストールしている場合は、学習中の言語に矢印が表示されます。矢印をクリックして、他の言語を表示して、学習したい言語を変更することができます。
- 「**プリファレンスの設定**」プルダウンメニューを選択すると、表示やスピーチの設定を変更したり、導入ビデオを見たりすることができます。
- 「**ヘルプ**」プルダウンメニューを選択すると、現在の画面や Rosetta Stone の他の機能の詳細を参照できます。

パーソナライズされたツールバーには、あなたのコースの言語とレベルが表示され、ここから「プリファレンスの設定」画面と「ヘルプ」画面にアクセスできます。ツールバーから、Rosetta Stoneを紹介するビデオにアクセスできます。また、プリファレンスを設定または変更することもできます。画面の上部にツールバーが表示されるときはいつでもこれらのツールにアクセスできます。または、ホーム画面に戻って、ツールバーにアクセスすることもできます。



ユーザーの変更



プリファレンスの設定



ヘルプ



- ・ **ホーム**画面で「**ユーザー**」アイコンをクリックすると、新規ユーザーとしてログインできます。レッスンを学習中の場合、「**ホーム**」アイコンをクリックすると、**ホーム**画面に戻ります。
- ・ 「**ウィンドウ**」アイコンをクリックすると、全画面表示とサイズ変更可能なウィンドウ表示とを切り替えることができます。
- ・ 全画面表示から Rosetta Stoneを終了するには、「**サインアウト**」をクリックします。

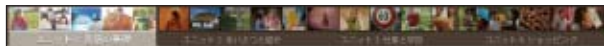
## ユニット バーおよびコース バー

ユニットバーおよびコースバーのアイコンを識別できるように、これらのアイコンには太字が使用されています。

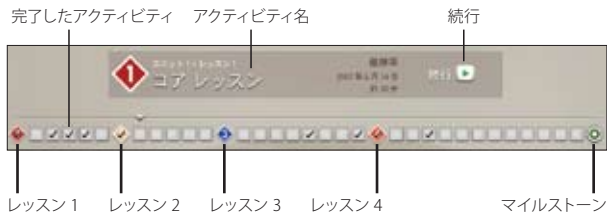
- ユニットバーは、あなたのコースを表し、4 つすべてのユニットが表示されています。各ユニットは、画面の上部にある写真のグループによって表されます。
- 各ユニットには、4つのレッスンと1つのマイルストーンが含まれています。
- 完了したアクティビティには、コースバー上でマークが付けられていきます。
- **アクティビティ名**は、アクティビティを選択するとコースバーに表示されます。

各ユニットにはユニットバーからアクセスできます。「開始」をクリックするとアクティビティが開始されます。「続行」をクリックすると、最後に学習していた場所に戻ります。コースバーを使用すると、アクティビティに移動し、学習を進めることができます。

### ユニットバー



### コースバー



## レッスンおよびマイルストーン



- 「**アクティビティ**」アイコンをクリックして、そのアクティビティを開始します。
- 画面の下部にある写真は、**レッスン**を表します。
- 各レッスンには、いくつかのアクティビティがあります。「アクティビティ」アイコンは、対応する写真の色で色分けされています。
- 「**開始**」を選択して新しいアクティビティを開始するか、「**続行**」をクリックしてアクティビティに戻ります。この場合、最後に学習していたアクティビティに戻ります。

# 集中アクティビティ

集中アクティビティでは、特定の言語スキルまたはスキルの組み合わせを選んで学習することができます。集中アクティビティには、これらのスキルを強調するようにデザインされた特殊な画面タイプが含まれている場合があります。

コースには、次のアクティビティの選択肢が含まれています。

- コアレッスン
- 発音
- 語彙
- 文法
- 聞き取りと読解
- 読解
- 作文
- 聞き取り
- 会話
- 復習

アクティビティ一覧では、カラーで示されたレッスン内のアクティビティがコースに含まれています。灰色で表示されたアクティビティはコースに含まれていません。アクティビティ一覧に戻ればどのアクティビティでも選択できます。



**コアレッスン**は、言語を学習するメインのアクティビティで、新しい言語の内容を学習者に紹介するさまざまな種類の練習が含まれています。

**発音**アクティビティでは、語句を分割し、ネイティブスピーカーのスピーチと比較した詳しくわかりやすいフィードバックを示すことによって発音を磨きます。

**語彙**は、画像、読解、および聞き取りを組み合わせた練習を通じて強化されます。これらの練習は新しい語句の練習に役立ちます。

**文法**アクティビティは、学習する言語の文法構造を中心に学習します。

Rosetta Stoneでは、書き言葉と話し言葉の連携を強化するために、**聞き取りと読解**のスキルを養成していきます。

**読解**アクティビティでは、言語の音声と文字について学習し、読解力を養います。

**作文**アクティビティでは、アルファベットの知識を身に付け、語句の綴り方を学習していきます。

**聞き取り**アクティビティでは、聴解力を。

**会話**アクティビティではさまざまなスピーチ練習が用意されており、会話の即戦力を身に付けます。

**復習**では、それまで身に付けたアクティビティの内容を繰り返して知識を確かなものにします。

# マイルストーン

## 会話への参加:

1. 画面の写真スライドで、シナリオを追っていきます。
2. 会話が始まったら、音声と視覚によるヒントを使用し、質問に答えます。
3. 会話の進行とともにヒントに従い、質問を作成するか、文脈に合う解答を選択します。

マイルストーンは、各ユニットの最後に表示されます。マイルストーンでは、実生活のシナリオを使用し、会話に参加することによってこれまで学習した内容を練習できます。ユニットで学習した内容と、シナリオの文脈を使って、質問に解答していきます。

画面の写真スライドで、シナリオを追っていきます。これらの写真はストーリーを構成しています。シナリオの登場人物は話したり、時には質問をする場合もあります。会話中のヒントに対して、内容に合うスピーチを選択し、他の登場人物が答える質問を作成します。



## ヒント

質問の作成または解答に関してヘルプが必要な場合は、まず会話を開始してください。正しいフレーズのヒントが表示されます。

# 復習および Adaptive Recall アクティビティ

Rosetta Stoneには、外国語を効果的に学習するために役立ついくつかのプロセスがあります。前に習得した言語スキルを復習および再現するように促す手法を採用しています。このプロセスは、コースの作成時に開始されます。新しいレッスンを進めるにつれて、以前のレッスンのアクティビティに新しいアクティビティが追加され、言語スキルが強化されるようになっています。また、Rosetta Stoneには定期的な復習も用意されています。

## あなたのコースの作成

Rosetta Stoneでは、効果的な学習に役立つコースを作成します。新しい内容の学習に重点を置くとともに、これまでのスキルを習得するのに役立つ復習も含まれています。

## 復習

各レッスンには、復習が含まれており、その時点で学んだ内容を評価できます。

## Adaptive Recall

Adaptive Recallでは、復習内容が最適な時点で繰り返されるようにスケジュール設定され、学習者が学んだ知識を長期間記憶に留めておけるような工夫が施されています。

言語を習得するにつれて、Adaptive Recallが表示される間隔は長くなっていきます。

復習アクティビティと Adaptive Recall アクティビティ時には、ナビゲーションバーが無効になります。



# 文字体系

## 学習する文字体系を変更する には:

次の手順に従います。

[アクティビティ] 画面の下部にある文字体系のボタンをクリックします。

**メモ:** 選択する文字体系によっては、読解と発音を補助するための小さな上付き文字が

ある場合があります。拡大鏡アイコンをクリックすると、上付き文字を拡大できます

## 追加情報

学習中の言語の文字体系の詳細については、それぞれの言語のヘルプメニューオプションを参照してください。





## 第3章

# Rosetta Stone® 画面の操作方法

### 画面の使い方

画像の選択

プロンプトの選択

会話の練習

新しいフレーズまたは文章の作成

音節の発音

複数の選択肢からの選択

スピーチ解析ツールの使用

作文の練習

# 画面の使い方

Rosetta Stoneでは、言語を集中的に学習するためにさまざまな方法を使用します。このクイック リファレンスでは、各方法の使用例をいくつか紹介していきます。各画面の操作手順は、それぞれのページで説明します。

## 画面の種類:

- **画像の選択:** 話されたフレーズと一致する画像を選択します。
- **プロンプトの選択:** 画像と一致するプロンプトを選択します。
- **スピーチ練習:** マイクロフォンに向かって声を出し、正しいフレーズを答えます。
- **スピーチの作成:** マイクロフォンに向かって声を出し、語句や画像の手掛かりを使用して新しいフレーズを作成します。

画像の選択



プロンプトの選択



スピーチ練習



スピーチの作成



### 音節の発音



### スピーチ解析



### 作文とタイピング



## マイクRFンおよび キーボードの使用方フ:

- **音節の発音:** マイクRFンに向カッテ声を出シ、足りナイ音節を繰リ返シマシテス。
- **スピーチ解析:** まず学習者の音声ガ録音サレ、ネイティブスピーカ-の後に再生サレマシテス。
- **複数の選択肢:** 語句やフレーズを選択シテ、フレーズや文章を完成シマシテス。
- **作文とタイピング:** キーボードを使用してフレーズを入力するか、マウスを使用して画面上のキーボードをクリックシマシテス。

### 複数の選択肢

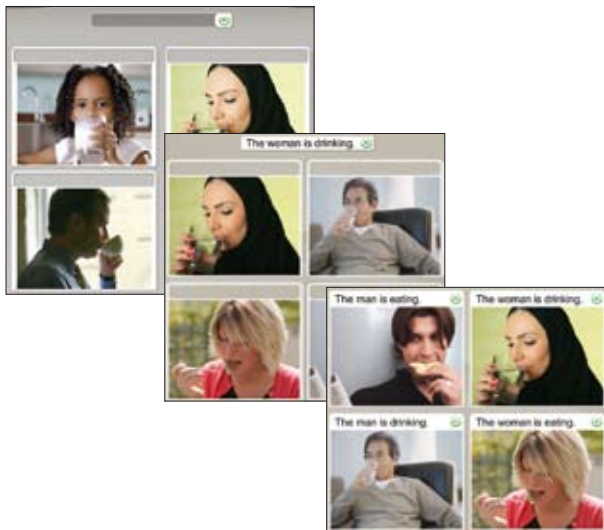


## 画像の選択

### 画像の選択:

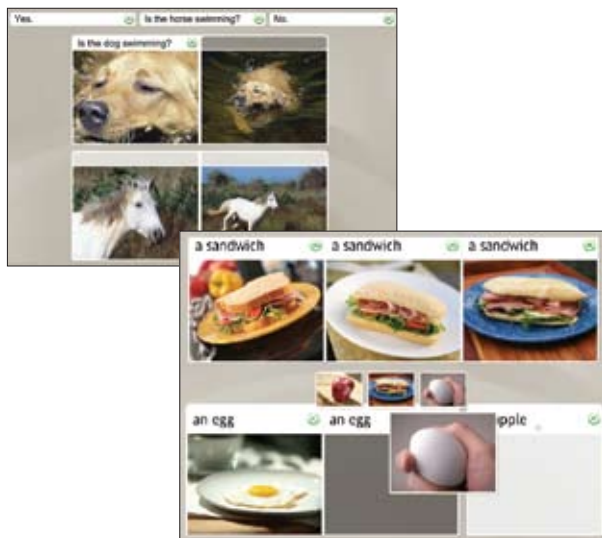
プロンプトに最も一致する画像をクリックします。

この画面タイプでは、プロンプトと一致する画像を選択して、抜けている部分を埋めて課題に答えます。この画面では、語句と画面から読み取れる意味を関連付けることによって言語を学習することができます。ネイティブスピーカーによるプロンプトの発音を聞き取りします(画面の上部にテキストが表示される場合と表示されない場合があります)。聞き取りの後、プロンプトに最も一致する画像をクリックして回答します。



# プロンプトの選択

「プロンプトの選択」画面では、語句を画像から読み取れる意味と関連付けることにより、言語を学習することができます。この画面では、画面の上部のプロンプトとしてテキストや写真を使用して、下の写真やテキストボックスと一致させます。この画面タイプでは、抜けている部分が文章である場合や画像である場合があります。



## フレーズの選択:

1. いくつかのテキスト プロンプトが写真の上に表示され、ネイティブ スピーカーは、それらのフレーズのいずれかを発音します。
2. 写真に一致するフレーズをクリックします。

## 写真の選択:

1. いくつかの写真プロンプトがテキスト ボックスの上に表示されます。
2. ハイライトされたテキストボックスに最も一致する写真をクリックします。

正しい解答を選択すると、次のタスクに移動します。不正解な解答を選択すると、別の解答を選択するように求められます。

## 会話の練習

### 会話の練習:

スピーチ画面には、テキストが表示される場合と表示されない場合があります。

1. 「録音」プロンプトが表示されたら、マイクフォンに向かって声を出します。「録音」アイコンの枠線は、あなたの発音の正確さレベルを示しています。
2. フレーズを正しく発音しないと、フレーズを繰り返すように求められます。
3. 画面の課題を完了できない場合は、画面の下部にある右矢印をクリックして、次の画面に進みます。

### 使い方

スピーチ認識を無効にするには、画面の上部にあるツールバーに移動します。「プリファレンス」をクリックして、「スピーチ認識の使用」チェックボックスをオフにします。

スピーチ画面は、話し言葉を習得し、会話スキルを身に付けることを目的としています。この問題では、抜けている部分を埋めるように発音して回答します。

Rosetta Stoneでは、スピーチ認識テクノロジーと独自のスピーチ解析手法を採用し、あなたのスピーチパターンを評価します。また、Contextual Formationを採用し、あなたがこれまで習得した言語知識を使用して新しいフレーズを作成するように促します。スピーチ画面の各タイプでは、新しい言語のスピーチ力を習得できるようにするために、いくつかの練習方法を用意しています。

- 会話の練習
- フレーズまたは文章の作成
- スピーチ解析



# 新しいフレーズまたは文章の作成

Rosetta StoneのContextual Formation®メソッドでは、新しいフレーズや文章を練習することができます。あなたは、語句や写真を注意深く分析して課題に回答し、文脈に合う新しい語句やフレーズを作成することにより、実生活の会話に接する準備を整えることができます。



## 新しいフレーズの作成:

1. 画像を注意深く観察し、文脈を読み取ります。
2. 画面の画像の文脈や他のテキストを利用して作成した新しいフレーズまたは文章を、マイクロフォンに向かって話します。

## 追加情報

スピーチの正確さレベルを設定するには、63ページを参照してください。

## 音節の発音

### 語句の発音:

1. ネイティブ スピーカーによる語句の発音を聞き取ります。
2. ネイティブ スピーカーの後に続いて各音節を繰り返します。
3. 音節を結合して語句を発音します。

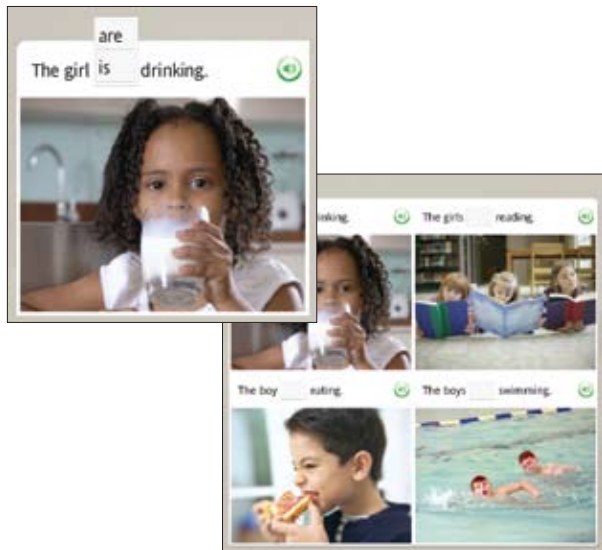
発音画面では、音節ごとに発音を学習します。この画面タイプでは、語句を音節に分けることによって正しい発音を集中訓練することができ、ネイティブスピーカーの後に続いて各音節を繰り返すことができます。最終的に各音節を結合して1つの語句を正しく発音します。



# 複数の選択肢からの選択

複数の選択肢の画面では、学習中の言語の構造を学習できます。冠詞と名詞をくっつけたり、単数名詞や複数名詞を作成したり、男性形と女性形を判別したりします。

オプションから、フレーズまたは文章を正しく完成させる選択肢をクリックします。



## 正しいオプションの選択:

1. 抜けている語句があるフレーズまたは文章を読みます。
2. 表示されたオプションから、フレーズまたは文章を正しく完成する解答をクリックして選択します。
3. 間違った解答を選択すると、別の解答を選択するように求められます。正しい解答を選択すると、空白の部分に選択した解答が表示され、次のタスクに移動します。

# スピーチ解析ツールの使用

## 使い方

スピーチ解析ツールを使用するには、任意のスピーチ画面の「**スピーチ解析**」アイコンをクリックします。スピーチ画面以外の画面では、「**解答**」アイコンをクリックしてから「スピーチ解析」アイコンにアクセスします。

## ヒント

スピーチ解析のデフォルトでは、低速で発音が再生されます。ネイティブスピーカーの発音速度を調整するには、スピーチコントロールを動かして変更します。



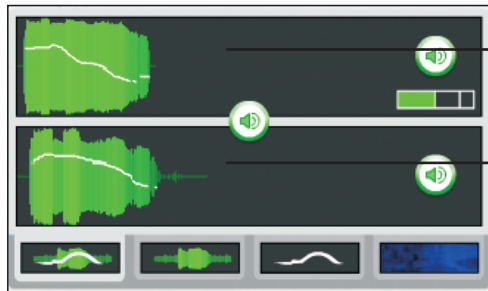
Rosetta Stoneではスピーチ解析ツールを使用し、ネイティブスピーカーの発音の後に繰り返すことで、あなたのスピーチパターンを評価します。「スピーチ解析」画面のグラフには、スピーチパターンが表示されます。

いずれかのスピーチ画面で、「**スピーチ解析**」アイコンをクリックして、新しい画面を開きます。このアイコンは灰色表示ですが、アイコンの上にマウスポインタを置くとハイライト表示になります（他の画面タイプではこのアイコンを使用できません）。これらの画面では、「**解答**」アイコンをクリックしてから、「スピーチ解析」アイコンにアクセスする必要があります。

スピーチ画面でネイティブスピーカーの発音が低速で再生されると、「録音」プロンプトが表示されます。ネイティブスピーカーの発音を意識して自分のボイスグラフを参照し、「**録音**」アイコンをクリックした後もう一度録音します。適切な**スピーカー**アイコンをクリックして、自分の発音を確認します。



「スピーチ解析」アイコン



## 自分のスピーチとネイティブスピーカーのスピーチの比較:

1. 「スピーチ解析」アイコンをクリックします。



2. ネイティブスピーカーの発音を聞き取り、その音声グラフを確認します。

3. 「録音」プロンプトが表示されたら、ネイティブスピーカーの発音を意識して、マイクに向かって発声し、画面に映る自分の声のグラフを参考にします。



4. 自分の発音に満足できない場合は、もう一度やり直せます。「録音」アイコンをクリックし、マイクに向かって発音します。「録音」アイコンの円弧は、学習者の発音の正確さレベルを表しています。



## グラフを使用したスピーチの比較評価

### グラフを使用したスピーチパターンの比較:

1. 録音履歴のスピーカーアイコンをクリックして、自分の録音を聞き、自分のグラフとネイティブスピーカーのグラフを比較します。
2. グラフのアイコンをクリックして、次の4つのグラフのいずれかでスピーチパターンを比較します。



「スピーチ解析」画面のグラフでは、自分の発音とネイティブスピーカーの発音との視覚的な比較が示され、自分のスピーチパターンを評価および上達させるのに役立ちます。タブをクリックして、スピーチグラフを表示します。



「強弱とピッチ」には、スピーチの強弱とピッチの高低の変化が表示されます。

「強弱」にはスピーチの強弱が表示され、それぞれのアクセントを比較できます。



「ピッチ」には、自分の発音のピッチの高低の変化が表示されます。



「スペクトログラム」には、スピーチの周波数の強さ(「ボイスプリント」)が表示されます。



# 作文の練習

Rosetta Stone では、学習している言語の作文スキルを学習できます。作文能力を磨く学習方法の1つに、読んだり聞き取ったりした語句やフレーズをタイピングする方法があります。

「作文」画面の目的は、学習している言語の語句のスペルを学習することです。また、言語のアルファベットにも慣れ親しめます。なおタイピング練習は、作文スキルを強化するために使用される画面タイプの1つにすぎません。

このタイピング練習では、他の写真にあるヒントを使用して、抜けている部分を判断します。次に、正しい語句やフレーズをタイピングします。画面によっては、テキストによるヒントが役立つ場合があります。より難度が高い画面もあります。これらの画面では、ネイティブスピーカーによる語句やフレーズの発音のみを聞き、聞き取った内容を入力する必要があります。

キーボードを使用して文字を入力するか、マウスを使用して画面上のキーボードから正しい文字をクリックして入力します。

次のページのイラストを参照してください。

## フレーズの入力:

1. ハイライトされた空白スペースのある写真を識別します。
2. 画面のヒントを読み取るか、スピーチを聞き取り、写真上の空白スペースに抜けているフレーズを入力します。
3. キーボードの**Enter**キーを押します。

## 不正解な解答をした場合:

間違った文字はハイライトされます。間違いを修正して、次のタスクに移動します。複数の間違った文字を入力した場合、それぞれの間違った文字は、修正されるまでハイライトで表示されます。

## 作文の練習 (続き)

### 使い方

- キーボードを使用してテキストを入力するか、マウスを使用して画面上のキーボードの文字をクリックします。
- アクセントや発音区別符号が付いた追加の文字を選択するには、特殊文字キーをクリックします。
- スコアを確認するには、**Enter** キーを押します。

### 追加情報

タイピングの正確さとキーボード配列を変更する方法の詳細については、59ページを参照してください。





## 第4章

# ユーザー オプションの変更

別のユーザー/新規ユーザーとしてログインする方法

プリファレンスの設定

コース設定

オーディオ設定

システム設定

ヘルプの使用

# 別のユーザー/新規ユーザーとしてログインする方法

## ログイン:

1. ホーム画面から、ツールの「**ユーザーの変更**」アイコンをクリックし、別のユーザー アカウントでログインします。
2. 新規ユーザーを作成するには、「**ユーザーの追加**」をクリックし、ボックスにユーザー名を入力します。
3. 「**男性**」または「**女性**」を選択すると、Rosetta Stone が学習者の 音声を設定します。
4. 「**変更内容の保存**」をクリックします。
5. ユーザーを選択するには、「**ユーザー名**」をクリックし、「**開始**」をクリックします。

A screenshot of a dialog box titled 'ユーザーの作成:' (Create User:). It contains a text input field with the name 'Toni' entered. Below the input field, it says 'Rosetta World' and 'スピーチ認識はあなたの声質を知ること、より正確に機能します:' (Speech recognition works better by knowing your voice quality:). There are two radio buttons: '女性' (Female) with a selected dot, and '男性' (Male) with an empty dot. At the bottom, there is a green checkmark icon and the text '変更内容の保存' (Save changes).



#### 自分のコースの選択:

1. 「推奨」が選択された状態にしておきます。
2. または、自分の目標に応じて、別の3つのコースのいずれかを選択します。
3. 学習した言語のアルファベットと発音を学習する場合は、「文字と音声について」チェックボックスをオンにします。
4. 「次へ」をクリックします。

#### 追加情報

自分のコースを後で変更するには、60ページの「コースの変更」を参照してください。

# プリファレンスの設定

## 導入ビデオの鑑賞:

1. ツールバーにある「**プリファレンス**」アイコンをクリックします。
2. 「**Dynamic Immersion について**」をクリックすると、ビデオが自動的に開始されます。
3. 一時停止するには、「**一時停止**」アイコンをクリックします。
4. ビデオを閉じてホーム画面に戻るには、ビデオの右上隅にある赤い **X** マークをクリックします。

Rosetta Stoneを最初に開始すると、まずはじめに弊社の言語学習手法 Dynamic Immersion™ がビデオで紹介されます。このビデオには、ツールバーにある「プリファレンス」メニューからいつでもアクセスできます。また、「プリファレンス」を使用して新しい製品のアクティブ化や、言語の追加または削除、各種設定の変更が行えます。アクティビティ画面が自動的に次に進むようにするには、「**次の画面に進む**」チェックボックスをオンにし、会話の練習をする場合は、「**スピーチ認識の使用**」チェックボックスをオンにします。



# 製品のアクティブ化

Rosetta Stone を購入した際に受け取ったアクティブ化 ID を使用して、購入した商品をアクティブ化します。

または、「後でアクティブ化する」を選択して、Rosetta Stone の制限されたコンテンツにアクセスすることもできます。後からいつでも製品全体をアクティブ化できます。



## 製品のアクティブ化:

1. ツールバーにある「**プリファレンス**」アイコンをクリックします。
2. プルダウンメニューで「**製品のアクティブ化**」をクリックします。
3. ソフトウェアに付属の「アクティブ化 ID」を入力します。
4. 「**アクティブ化する**」をクリックしてインターネットに接続し、製品をアクティブ化します。インターネットに接続していない場合は、電話でアクティブ化を行います。
5. アクティブ化をせずに、Rosetta Stone の制限されたコンテンツを利用するには、「**後でアクティブ化する**」をクリックします。

## 言語の追加または削除

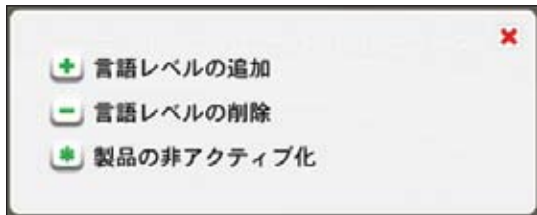
### 言語レベルの追加:

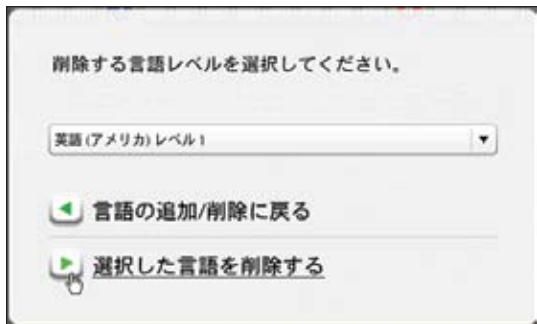
1. ツールバーにある「**プリファレンス**」アイコンをクリックします。
2. 「**言語の追加または削除**」をクリックします。
3. 「**言語レベルの追加**」をクリックします。
4. 表示画面に従って言語レベルCDを挿入し、言語を選択します。
5. 「**選択した言語をインストールする**」をクリックします。このプロセスには多少時間がかかる場合があります。
6. インストールが完了したら、「**アプリケーションの起動を続行する**」をクリックします。

### 言語レベルの削除:

1. ツールバーにある「**プリファレンス**」アイコンをクリックします。
2. 「**言語の追加または削除**」をクリックします。

「**言語の追加または削除**」画面を使用して新しい言語のインストール、または言語レベルの削除を行います。言語の削除は、新しい言語をインストールする際に必要な空き領域をコンピューターに作成する場合に便利です。その後でもう一度言語を再インストールできます。





## 製品の非アクティブ化

「製品のアクティブ化」オプションは、Rosetta Stoneソフトウェアをお使いのコンピューターから別のコンピューターに移行するときなどの特別な目的で使用します。非アクティブ化を一度行くと、元に戻すことはできません。製品は、セットとして購入された1つまたは複数の言語レベルから構成されていますので、必ずRosetta Stoneカスタマーサポートに連絡してから、非アクティブ化プロセスを実行するようにしてください。

**警告!** 一度言語レベルを非アクティブ化すると、再インストールできません。Rosetta Stoneカスタマーサポートのアドバイスがある場合のみ、このオプションを実行してください。

3. 「言語レベルの削除」をクリックします。
4. 削除する言語レベルを選択します。
5. 「**選択した言語を削除する**」および「**はい、アンインストールを続行します**」をクリックします。
6. 「**アプリケーションの起動を続行する**」をクリックします。

### 追加情報

言語の非アクティブ化に関するサポートについては、Rosetta Stoneカスタマーサポートにお問い合わせください。お問合せ情報については、クイックスタートガイドを参照するか、[www.RosettaStone.co.jp](http://www.RosettaStone.co.jp) にアクセスし、「サポート」をクリックしてください。

# コース設定

## 「コース設定」へのアクセス:

1. ツールバーにある「**プリファレンス**」アイコンをクリックします。
2. プルダウンメニューから「**プリファレンスの設定**」をクリックします。
3. 「**コース設定**」タブを選択します。

タイピング練習の正確さレベルを変更するには、「プリファレンス」メニューの下の「コース設定」を使用します。これらのチェックボックスをオンにした場合、大文字と小文字を区別し、正しい句読点と正しい発音区別符号を使用してタイピングする必要があります。自分が選択したコースのキーボード配列およびアクセス設定を変更することもできます。

## ヒント

最も簡単なタイピングモードにする場合は、すべてのチェックボックスをオフにしてください。

# タイピングプリファレンスの設定



## タイピングプリファレンスの選択:

1. オプションを選択するには各オプションの横にあるチェックボックスをオンにします。これらのオプションのいずれかをオンにすると、

タイピング練習の難度レベルが上がります。

2. **[キーボード配列]** の横にあるプルダウンメニューを使用して、オプションを選択します。

このオプションは、キーボード上でキーがどのように配列されるかを示します。この配列は、言語によって異なります。

3. **[変更の適用]** をクリックして新しい設定を維持するか、**[変更のキャンセル]** をクリックして元の設定に戻します

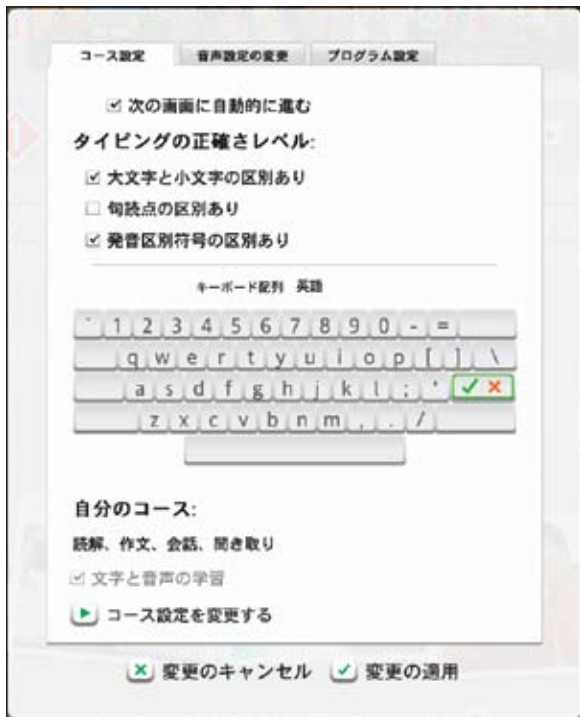
## コースの変更

### コースの変更:

1. 「**コース設定を変更する**」をクリックします。
2. 自分の言語学習ニーズに合ったコースを選択します。
3. 「**変更の適用**」をクリックして新しい設定を維持するか、「**変更のキャンセル**」をクリックして元の設定に戻します。

Rosetta Stoneは、プログラムをインストールしたときに選択したコースが表示されます。別のコースを選択して、いくつかのアクティビティをコースに追加したり、その他のアクティビティを削除したりして、コースの変更を行うことができます。新しいアクティビティを完了すると、自分のスコアが更新されます。会話、聞き取り、読解、作文の短縮コースでは、指定された言語スキルに重点を置いて学習できます。選択したコースに「文字と音声について」の機能も追加することができます。しかしこのオプションは、会話および聞き取りアクティビティでは使用できません。複数の文字体系が使われる言語の場合は、学習する文字体系をクリックします。





## ヒント

コース設定を変更すると、コースにアクティビティを追加できたり削除することができます。更新後は新しく選択したアクティビティがコースバーに表示されます。コースのセットアップの変更は、言語習得上の目標が変わったときだけ行うようお勧めします。

## 追加情報

Rosetta Stoneで自分のコースを設定する方法の詳細については、13ページを参照してください。

## 【オーディオ設定】へのアクセス:

1. ツールバーにある【プリファレンス】アイコンをクリックします。
2. プルダウンメニューから【プリファレンスの設定】をクリックします。
3. 【オーディオ設定】タブを選択します。

## マイクロフォンの変更:

1. コンピュータにマイクロフォンを接続します。
2. 【一覧の更新】をクリックします。
3. 利用可能なマイクロフォンの一覧から、正しいマイクロフォンを選択します。
4. 【マイクロフォンのセットアップ】をクリックして、表示されるメッセージに従います。
5. 【変更の適用】をクリックします。

# オーディオ設定

オーディオ デバイス、スピーチ認識など、音声に関連するすべての設定は、[Audio Settings (オーディオ設定)] タブで調整できます。

## デバイス設定の変更

[Device Settings (デバイス設定)] では、利用可能なマイクロフォンを表示して選択し、使用するマイクロフォンを設定できます。また、スピーカーのボリュームの調整も行えます。**メモ:** マイクロフォンのセットアップの詳細については、15 ページを参照してください。

## スピーチ設定の変更

[スピーチ認識の設定] では、新しい言語の会話を練習するためのスピーチ認識をオンにすることができ、スピーチ練習の正確さレベルを変更できます。また、ボイス タイプを選択して Rosetta Stone のスピーチ認識機能を学習者の声質に合わせて調整できます。

## 解答音の設定

解答が正解か不正解かを示す音を無効にすることができます。



### スピーチの正確さレベルの設定:

1. スライダーを使って [スピーチの正確さレベル] を選択し、学習者の発音の正確さに対するソフトウェアの反応を設定します。
2. ボイス タイプを [男性] または [女性] から選択します。14 歳以下の場合には [14 歳以下] をオンにします。
3. [変更の適用] をクリックして新しい設定を維持するか、[変更のキャンセル] をクリックして元の設定に戻します。

# プログラム設定

## 【プログラム設定】へのアクセス：

1. ツールバーにある【プリファレンス】アイコンをクリックします。
2. プルダウンメニューから【プリファレンスの設定】をクリックします。
3. 【プログラム設定】タブを選択します。

## インターフェイスの設定：

1. 指示画面を表示するとき使用する言語を選択します。
2. 【変更の適用】をクリックして新しい設定を維持するか、【変更のキャンセル】をクリックして元の設定に戻します。

ツールバーにある【プリファレンス】メニューの下の【プログラム設定】タブでは、Rosetta Stone インターフェイスに表示される言語を変更できます。

**メモ：**この設定によって変更されるのは、画面の指示とメニューの言語だけです。学習する言語は変更されません。また、コンピュータがインターネットに接続されている場合は、製品の更新プログラムを確認できます。



# ヘルプの使用

Rosetta Stone は、外国語の効果的な学習方法の開発に全力を傾けています。語学学習は面白く、楽しいものでなければ意味がありません。そのため Rosetta Stone ではこのような機能であなたをサポート致します。

1つ目に、リソースとしてソフトウェア付属のヘルプシステムを用意しています。画面上で不明な点があった場合は、画面の右上隅にある「ヘルプ」アイコンをクリックしてください。

ソフトウェアの使用法や学習している言語についてあなたが詳しく学べるように、他にもいくつかの方法を用意しています。

Webサイトでその他のRosetta Stoneリソースを検索してください。お問い合わせ情報およびヘルプ情報については、[www.RosettaStone.co.jp](http://www.RosettaStone.co.jp)にアクセスして、「サポート」リンクをクリックしてください。

Rosetta Stone をご利用いただき、ありがとうございます。



## ヘルプメニューの使用法:

- 言語のアルファベットを表示します。
- ユーザーズガイドのPDFをダウンロードします。
- 表示中の画面の課題を完了するための手順を表示します。

# 索引

## A

Adaptive Recall<sup>®</sup> 35

## C

Contextual Formation<sup>®</sup> 11

## D

Dynamic Immersion<sup>®</sup> 4-5, 54

## P

Pause (一時停止) 17

## あ

アクティビティ

アイコン 25

集中アクティビティ 10, 32

復習 35

ホーム画面 24, 30

マイルストーン 34

アクティビティ一覧

アクティビティバナー 27

コアレッスン 27

このユニットのすべての

アクティビティを表示 25

自分のコースに戻る 27

集中アクティビティ 26, 32

復習 32

アクティブ化

アクティブ化 ID 12, 55

言語 1, 12, 54

制限されたコンテンツ 12, 55

アクティブ化されていない製品 12

新しいフレーズの作成 43

アルファベット 59, 65

## い

インターフェイス言語 64

## う

ウィンドウ表示 28

## お

音節 44

## か

会話 34

「解答」ボタン 17

学習目標 6

画像の選択 38

画面タイプ

画像の選択 38

スピーチ練習 38

タイピング 39, 50

発音 39, 46-47

複数の選択肢 34

プロンプトの選択 38

マイルストーン 6, 10, 34

## き

キーボード

タイピング 50

キーボード配列 59

聞き取り 18, 32

## け

言語

追加 56

ユーザー インターフェイスの

変更 64

レベル 28

言語レベルの削除 57

言語レベルの追加 56

## こ

### コアレッスン

アクセス 14, 16

アクティビティ一覧 27-28, 32

あなたのコース 10

開始方法 16

コース ビュー 24-25

コース設定 58-59

コースの変更 13, 60

コース バー 14, 25, 30

コース ビュー 14, 24

このガイドの使い方 8

語彙 32

## さ

サインアウト 29

作文 6, 32, 39, 49

サポート 57, 66

## し

システム設定 64

自分のコース 13

自分のコースの作成 13

自分のコースの選択 13, 53

推奨コース 13

コースの変更 13

文字と音声について 13, 53

自分のコースに戻る 26

自分のコースの選択 13, 53

集中アクティビティ

アクティビティ一覧 26, 32

言語スキル 16

自分のコース 10, 60

## す

推奨コース 13

スコア

スキップした解答 21

スコアアイコン 21

スコアの表示 21

不正解な解答 49

スコアの表示 21

スピーカー アイコン 18, 48

スピーチ

解析 19, 39

「解析」アイコン 47

強弱 48

グラフ 46-48

スピーカー アイコン 18, 19, 48

正確さレベル 15, 62

再生 30

認識 42, 46-48, 63

ピッチ 48

練習 19, 38

録音 42, 47

「録音」アイコン 47

スピーチ グラフの強調 48

スペクトログラム (ボイス プリント) 48

## せ

製品の非アクティブ化 57

全画面表示 29

選択した言語をインストールする 56

## た

タイピング

画面 39

キーボード配列 59

正確さレベル 50, 58

設定 59

文字体系 59

## つ

ツールバー 13, 28

「次へ」アイコン 17

# 索引|コンテンツ

## と

導入ビデオ 54

読解 6, 32

## な

ナビゲーション

コースバー 30

ナビゲーションバー 17

## は

発音 15, 32, 46

## ひ

表記体系 36

表示

ウィンドウ表示 28

全画面表示 29

ピッチ 48

## ふ

復習 35

複数の選択肢 39

不正解な解答 49

プリファレンス

コース設定 58

コースの変更 13

システム設定 64

製品のアクティブ化 55

ホーム画面 24

マイ設定 62

プロンプトの選択 41

文法アクティビティ 33

## へ

ヘルプ 8, 28

## ほ

ホーム画面 10

アクティビティー一覧 26

ウィンドウ表示 28

言語の変更 28

コースビュー 24

コースビューの参照

サインアウト 29

「プリファレンス」アイコン

13, 28, 42, 54, 56

ヘルプ 24

「ホーム」アイコン 28

ユーザーの変更 52

ログイン 10, 29, 52

ホームに戻る 21, 29

## ま

マイクロフォンのセットアップ 15

マイ コースの作成 13

マイ設定 62

マイルストーン 6, 10, 34

## も

目標 6, 10

文字体系 36, 59

文字と音声について 53

## ゆ

ユーザーの作成 12

ユーザーの追加 52

ユニット 6, 10, 16

ユニットバー 30

## れ

レッスン 6, 16

## ろ

録音 42, 46-48

「録音」アイコン 47

ログイン 29, 52